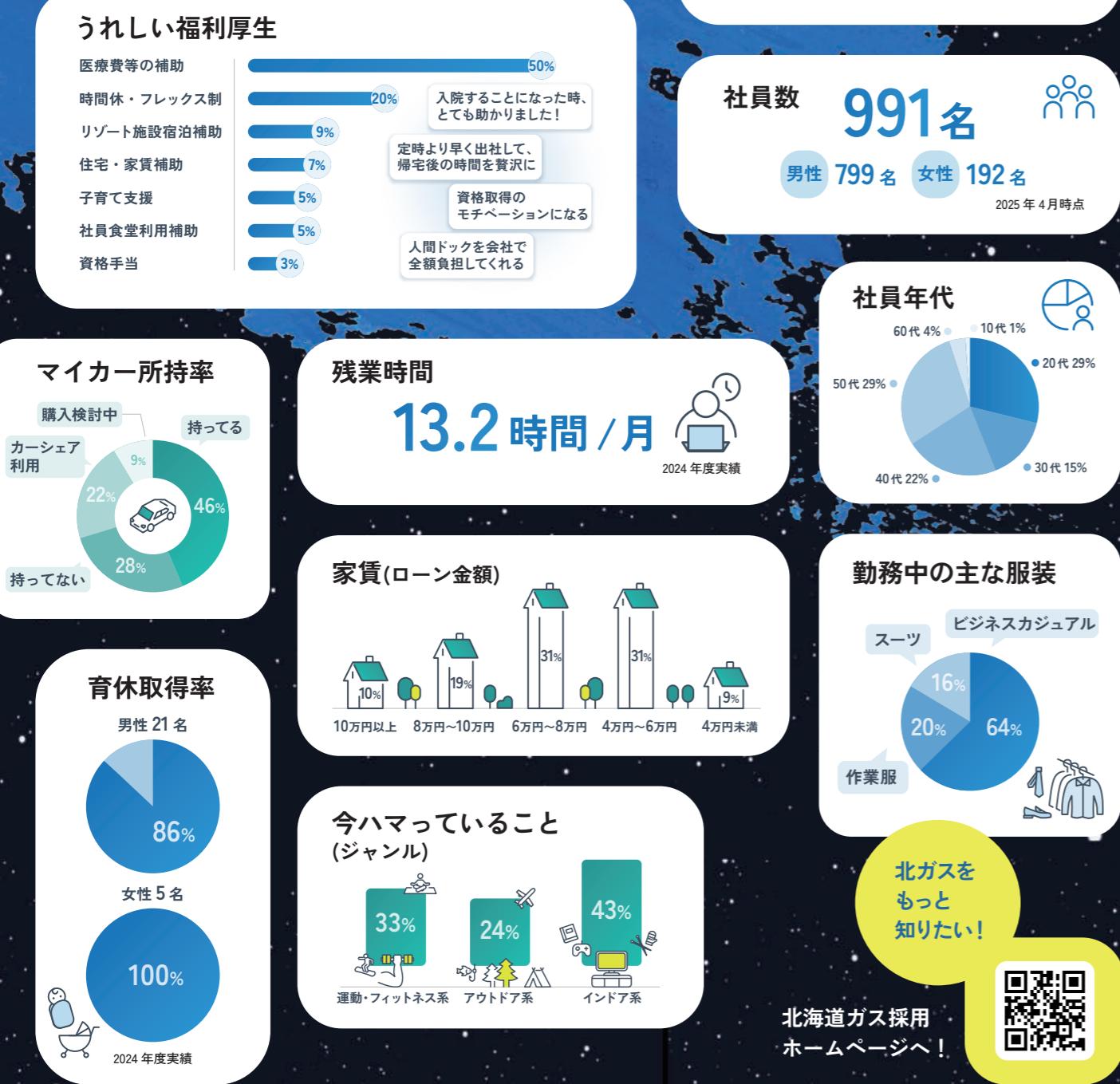


ABOUT US

数字で読み解く北ガス

北ガスの働く環境や働き方など、北ガスと北ガス社員の
“リアルなあれこれ”を、「数字」でご紹介します。



企業主要データ

会社名 北海道ガス株式会社

本社所在地 札幌市東区北7条東2丁目1番1号

TEL 0570-008800(ナビダイヤル)

設立 1911年7月12日

資本金 7,515,830千円

売上高 連結:1,702.9億円 個別:1,484.7億円

取締役・監査役 代表取締役社長 川村智郎 他7名、監査役4名

地球の
未来を
塗り替えろ。

 **KITAGAS**
RECRUIT GUIDE

競争相手は社会。 カーボンニュートラル 実現のために。

北ガスはこれから地球環境を考え、ガス会社の枠を超えた「総合エネルギーサービス企業」として、省エネによる低・脱炭素化に加え、災害に強いまちづくりに向けた取り組み・プロジェクトを推進し、「エネルギーと地球環境の新しい関係」の構築を目指しています。地球環境の未来を変えていく。そのための大きな挑戦を、私たちと一緒に始めませんか。

to 2050

総合エネルギー サービス事業の進化

エネルギー供給にとどまらない、新たな価値創造へ。私たちは、お客様の多様なニーズに応える総合エネルギーサービス企業として、さらなる進化を遂げていきます。

デジタル技術を活用した 事業構造変革

時代の変化に応じて、変わり続ける。デジタル技術や次世代プラットフォームの活用により事業構造を抜本的に変革し、エネルギー企業の未来を切り拓きます。



カーボンニュートラルへの 挑戦

地球環境との調和を目指し、あらゆる可能性を追求する。カーボンニュートラル社会の実現に向けて、私たちは新しいエネルギーの形を探求し続けます。

エネルギーの未来を見据えた「北ガスプロジェクト」

地域単位のエネルギー管理



街区全体へエネルギーを供給

新さっぽろに誕生した「新さっぽろエネルギーセンター」では、天然ガスを燃料とする「CGS(ガスコーポレーティングシステム)」で発電を行い、同時に発生する排熱を活用して、電力・熱(温水・冷水)を街区へ供給しています。

「CEMS」による需給管理

センターでは、AI技術を活用したエネルギーの需要と供給バランスを一括管理するシステム「CEMS」を導入し、必要な電力・熱の使用量を予測して、効率的にエネルギーを製造・供給。街区全体の省エネに貢献しています。

持続可能なくらしのための地域連携



地域らしく、北ガスらしく

2024年に環境・地域共創推進部 地域連携推進グループを新設。エネルギーの地産地消を軸として、自治体・地元企業・地域住民がひとつになって進めていく「地域連携」を推進しています。

北海道各地で多数の実績

南富良野町では森林等の地域資源の活用を推進。上士幌町では家畜の糞尿活用によるバイオガス発電事業の立ち上げ。厚沢部町では「脱炭素先行地域」への取り組みサポートなど、これまでに様々な地域連携を推進しています。

膨大なデータを活用するプロジェクト



情報プラットフォーム「Xzilla」

2023年に情報プラットフォーム「Xzilla(くじら)」を開発。個別に管理されていた社内外のさまざまなデータを一つに集約し、意思決定の迅速化や業務の効率化、お客様へのサービス向上を図っています。

Xzillaの主な機能

- ◎社内外のデータを統合管理するデータ集約・蓄積機能
- ◎データをグラフや表で可視化し直観的に情報を把握、分析できるダッシュボード機能
- ◎現在のシステムが持つデータを、他のシステムへ横断的に連携できるデータハブ機能

あなたの「挑戦」が、北海道、
世界の未来を切り拓く。

MESSAGE